

2017年岐阜県発明くふう展 児童・生徒の絵画の部 受賞者作品一覧

○児童・生徒絵画の部

『審査を終えて』

審査委員長 松下 美也子 氏
岐阜市立華陽小学校校長

低学年では、空を飛びたい、海の中を冒険したいなど、楽しい空想をふくらませた作品が印象に残りました。思うままにぐいぐいと大胆に描いてあり、この時期の児童に見られるプリミティブな表現の力強さを感じました。

中学年・高学年では、社会科や総合的な学習の時間で地域の学習をするからでしょうか、願いがぐっと広がって、自分の住んでいる地域や身近な社会への願いをテーマに描いている作品がありました。また、日常の生活から生まれた防犯、防災への願いも強く感じました。いずれも大小のモチーフを組み合わせたり、重ねたりして変化を付け、濁りの無い色彩で描いていて、明るい未来を予感させる作品となっていました。

中学生ではさらに願いが焦点化され、具体的になり、夢というよりひょっとすると今後、実現していくのではないかと感じさせるようなテーマが取り上げられていました。新しいテクノロジーの波や社会問題を敏感に捉えていると感じました。細部までリアルに描き込んだり逆に背景を省略したりと、テーマに沿って表現スタイルを変える工夫がなされていました。描写テクニックを駆使した作品の完成度に、感嘆させられる作品もありました。

どの学年にも言えることですが、自分の願いをはっきりもって、見た人に伝わるように、色や形を工夫して、楽しく美しく表現することが大切です。できればその願いは、自分の体験から出てきたものであると、説得力が増します。

きっと、この作品作りをした子供たちは、家族とともに未来の夢について語り合いながら、楽しく取り組んだのではないのでしょうか。これからもそんなひとときを大切にしてください。

○岐阜県知事賞 「きけんを察知!お助けメガネ」

岐阜市立梅林小学校5年 定盛遙子



○岐阜県知事賞 「危険豪雨と災害を生活エネルギーに変える」

岐阜市立東長良中学校2年 田島良祐



○岐阜県教育委員会賞 「移動水族館」

美濃市立美濃小学校5年 北村奏太



○岐阜県市長会長賞 「未来の多治見」

多治見市立池田小学校4年 長瀬直透



○（一社）岐阜県発明協会会長賞 「未来の和風都市」

岐阜市立岩野田小学校3年 木村麻乃



○岐阜県町村会長賞 「選んで Get お家 De リサイクル」

岐阜市立岐阜小学校6年 由井文乃



○岐阜県市町村教育委員会連合会長賞 「水と生きものの暮らし」

岐阜大学教育学部附属小学校2年 松尾依奏良



○岐阜県産業教育振興会長賞

「小さな生き物が共存する100万年後の世界」

岐阜市立岩野田中学校2年 堀口桃歌



○岐阜県商工会議所連合会長賞 「じどううんてんのくるま」

岐阜市立加納西小学校1年 川本真悠子



○（公財）中部科学技術センター会長賞 「外来生物探知通報ライト」

大垣市立南小学校3年 草野隼人

